

殿

# 材料試験報告書

令和 年 月

試料名 S-20 材料試験

福井県勝山市遅羽町蓬生32字榎木嶋94番の2  
九頭龍碑石株式会社

TEL (0779) 88-3411





## 試験結果一覧表

試験依頼者	会社名	九頭龍碎石株式会社				
	所在地	福井県勝山市遅羽町蓬生32字榎木嶋94-2				
試料採取日	令和4年2月24日					
試料採取地	骨材堆積場					
試験日	令和4年2月25日～令和4年3月24日					
試料名		産地				
S-20		九頭竜川中流域				
試験項目		試験結果	規格値※	判定	頁	
ふるい分け試験	JIS A 1102 (JNLA認定)	呼び寸法 公称目開き			合格	3
		100 mm 106 mm	100			
		80 mm 75 mm	100			
		60 mm 63 mm	100			
		50 mm 53 mm	100			
		40 mm 37.5 mm	100			
		30 mm 31.5 mm	100	100		
		25 mm 26.5 mm	100	100		
		20 mm 19 mm	90	85～100		
		15 mm 16 mm	59			
		13 mm 13.2 mm	14	0～15		
		10 mm 9.5 mm	1			
		5 mm 4.75 mm	0			
		2.5 mm 2.36 mm	0			
		1.2 mm 1.18 mm	0			
0.6 mm 600 μm	0					
0.4 mm 425 μm	0					
0.3 mm 300 μm	0					
0.15 mm 150 μm	0					
0.075 mm 75 μm	0					
粗粒率		—				
単位容積質量試験	JIS A 1104 (JNLA認定)	単位容積質量 kg/l	1.57			4
		実積率 %	59.9			
密度及び吸水率試験	JIS A 1109 JIS A 1110 (JNLA認定)	表乾密度 g/cm <sup>3</sup>	2.66		合格	5
		絶乾密度 g/cm <sup>3</sup>	2.62	2.45以上		
		見掛密度 g/cm <sup>3</sup>	2.73			
		吸水率 %	1.58	3.00以下		
すりへり試験	JIS A 1121 (JNLA認定)	すりへり減量 %	15.3	50以下	合格	6
技術管理者		榎田 直也				
試験担当者		榎田 直也				

※：依頼者の情報による

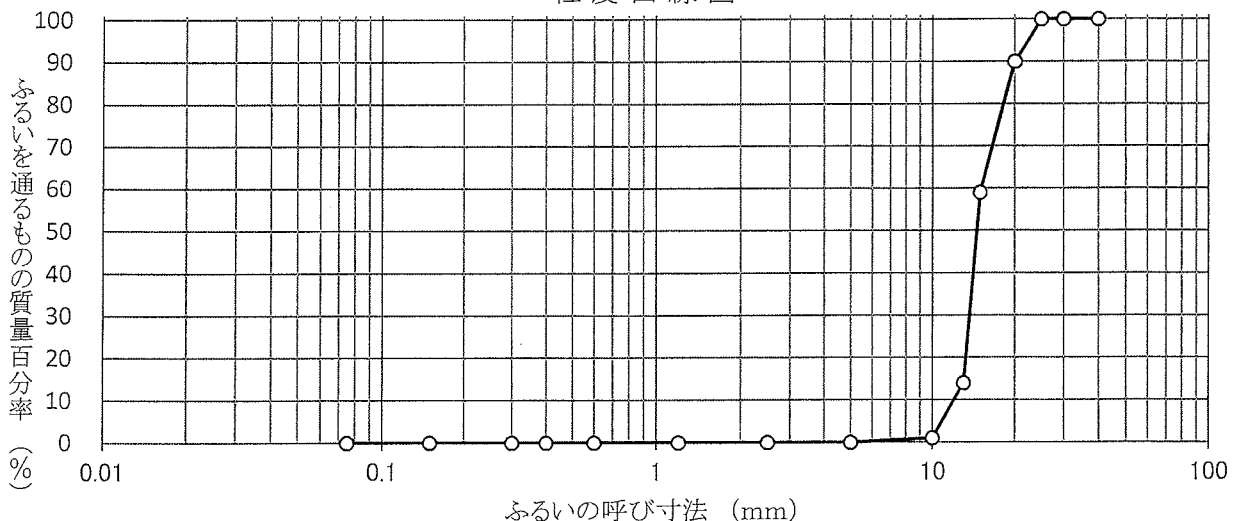
試験規格 JIS A 1102

ふるい分け試験

試験担当者: 榎田 直也

試験日	令和 4 年 3 月 3 日				
試料	種類	S-20		最大寸法	20 mm
	産地	九頭竜川中流域			
	採取日	令和 4 年 2 月 24 日			
	採取場所	骨材堆積場			
ふるい分け方法	手動	ふるい分け前の質量	4432		
ふるいの呼び寸法 (mm)	連続する各ふるいの間にとどまる試料の質量 (g)	連続する各ふるいの間にとどまる試料の質量分率 (%)	各ふるいにとどまる質量分率 (%)	各ふるいを通過する質量分率 (%)	
100	0	0	0	100	
80	0	0	0	100	
60	0	0	0	100	
50	0	0	0	100	
40	0	0	0	100	
30	0	0	0	100	
25	0	0	0	100	
20	463	10	10	90	
15	1377	31	41	59	
13	1976	45	86	14	
10	581	13	99	1	
5	26	1	100	0	
2.5	3	0	100	0	
1.2	0	0	100	0	
0.6	0	0	100	0	
0.4	0	0	100	0	
0.3	0	0	100	0	
0.15	0	0	100	0	
0.075	1	0	100	0	
受け皿	2	0	100	0	
合計	4429	100	—	—	
試験前後の質量差 (%)	0.07	粗粒率	7.09		

粒度曲線図



試験規格 JIS A 1104

骨材の単位容積質量及び実積率試験

試験担当者 : 榎田 直也

試験日			令和4年3月22日	
試料	種類	S-20		
	産地	九頭竜川中流域		
	採取日	令和4年2月24日		
	採取場所	骨材堆積場		
試験回数			1	2
単位容積質量	容器の質量 (kg)	(1)	6.700	6.700
	容器の容積 (l)	V	9.953	9.953
	(容器+試料)の質量 (kg)	(2)	22.341	22.317
	試料の質量=(2)-(1) (kg)	$m_1$	15.641	15.617
	単位容積質量 = $\frac{m_1}{V}$ (kg/l)	T	1.57	1.57
	2回の試験の平均値 (kg/l)	$\bar{T}$	1.57	
	平均値からの差 (規格値:0.01kg/l以下)		0.00	
実積率	試料の絶乾密度 (g/cm <sup>3</sup> )	$d_D$	2.62	
	実積率 = $\frac{\bar{T}}{d_D} \times 100$ (%)	G	59.9	

試験規格 JIS A 1110

粗骨材の密度及び吸水率試験

試験担当者： 榎田 直也

試験日			令和4年3月9日	
試料	種類	S-20		
	産地	九頭竜川中流域		
	採取日	令和4年2月24日		
	採取場所	骨材堆積場		
試験回数			1	2
表乾密度	表乾状態の試料の質量 (g)	$m_1$	2545.1	2611.8
	試料とかごの水の中の見掛けの質量 (g)	$m_2$	1988.8	2028.8
	金網かごの水の中質量 (g)	$m_3$	398.3	398.3
	試験温度における水の密度 ( $g/cm^3$ )	$\rho_w$	試験水の温度 20 °C	
			0.9982	
	表乾密度 = $\frac{m_1 \times \rho_w}{m_1 - (m_2 - m_3)}$ ( $g/cm^3$ )	$D_s$	2.66	2.66
	2回の試験の平均値 ( $g/cm^3$ )	$\bar{D}_s$	2.66	
平均値からの差 (規格値:0.01 $g/cm^3$ 以下)		0.00		
絶乾密度	絶乾状態の試料の質量 (g)	$m_4$	2505.7	2571.3
	絶乾密度 = $\frac{m_4 \times \rho_w}{m_1 - (m_2 - m_3)}$ ( $g/cm^3$ )	$D_d$	2.62	2.62
	2回の試験の平均値 ( $g/cm^3$ )	$\bar{D}_d$	2.62	
	平均値からの差 (規格値:0.01 $g/cm^3$ 以下)		0.00	
見掛密度	見掛密度 = $\frac{m_4 \times \rho_w}{m_4 - (m_2 - m_3)}$ ( $g/cm^3$ )	$D_d$	2.73	2.73
	2回の試験の平均値 ( $g/cm^3$ )	$\bar{D}_d$	2.73	
吸水率	吸水率 = $\frac{m_1 - m_4}{m_4} \times 100$ (%)	$Q$	1.57	1.58
	2回の試験の平均値 (%)	$\bar{Q}$	1.58	
	平均値からの差 (規格値:0.03%以下)		0.01	

温度 (°C)	密度 ( $g/cm^3$ )	温度 (°C)	密度 ( $g/cm^3$ )	温度 (°C)	密度 ( $g/cm^3$ )
15	0.9991	19	0.9984	23	0.9975
16	0.9989	20	0.9982	24	0.9973
17	0.9988	21	0.9980	25	0.9970
18	0.9986	22	0.9978	—	—

試験規格 JIS A 1121

## ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験

試験担当者: 榎田 直也

試験日		令和4年3月24日					
試料	種類	S-20					
	産地	九頭竜川中流域					
	採取日	令和4年2月24日					
	採取場所	骨材堆積場					
ふるいの寸法		ふるい分け試験		粒度区分	球の数	回転数	試験前の 各群の質量 m <sub>1</sub>
通る ふるい	とどまる ふるい	各群にとどまるもの					
(mm)	(mm)	質量 (g)	質量百分率 (%)	A~G	6~12	500または1000	(g)
2.5	—	3	0				5000
5	2.5	3	0				
10	5	26	1				
13	10	581	13				
15	13	1976	45				
20	15	1377	31				
25	20	463	10				
30	25	0	0				
40	30	—	—				
50	40	—	—				
60	50	—	—				
80	60	—	—				
100	80	—	—				
合計		4429	100	H	10	500	5000
試験後1.7mmふるいに残った試料の質量 (g)		m <sub>2</sub>		4236			
すりへり損失質量 (g)		m <sub>1</sub> - m <sub>2</sub>		764			
すりへり減量 (%)		$\frac{m_1 - m_2}{m_1} \times 100$		15.3			

